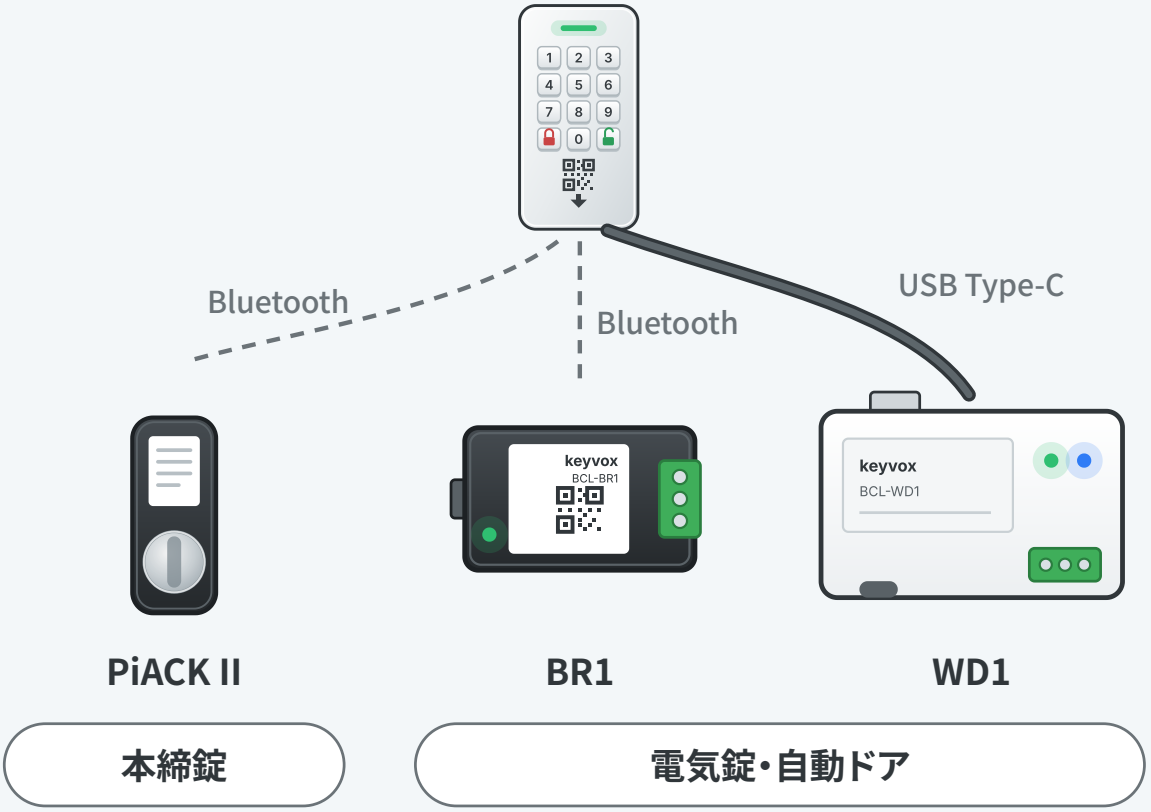


INSTALLATION GUIDE

設置前の確認

届いたものを確かめます。届いた機器が扉の種類に合っているか、PiACK II の勝手が扉と合っているか、同梱物がそろっているか、設置環境が仕様に合っているかを、取り付けの前に確かめます。

MODELS
BCL-QR1 LE / PiACK II / BCL-BR1 / BCL-WD1

DOCUMENT NO.
KV-H01

REVISED
2026年11月6日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

届いたものを確かめます。届いた機器が扉の種類に合っているか、PiACK II の勝手が扉と合っているか、同梱物がそろっているか、設置環境が仕様に合っているかを、取り付けの前に確かめます。

取り付け　QR1 LE　PiACK II Smart　BR1 電気錠モジュール　WD1 有線LANモジュール

目安時間

約10分

目次

—	ご使用上の注意	3
01	届いた構成を確かめる	4
02	扉勝手の確認	5
03	同梱物の確認	6
04	仕様と設置環境	8
付録	製品仕様	10
付録	よくある質問	11

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/before-install からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

STEP 01

1 届いた構成を確かめる

QR1 はどの構成でも扉の横に取り付けます。QR1 といっしょに届いた機器が、扉の種類に合っているか確かめます。違う場合は取り付けずに KEYVOX サポート（support.keyvox.co）にご連絡ください。

1.1 扉の種類と届いた機器が合っているか確かめる

1. 本締錠（サムターンのある一般的な扉）は PiACK II を使います。QR1 とは Bluetooth でつながります。
2. 電気錠・自動ドアは BR1 を使います。制御盤につなぎ、QR1 とは Bluetooth でつながります。
3. 電気錠・自動ドアで有線 LAN を使う場合は WD1 を使います。QR1 LE と専用の USB Type-C ケーブルでつなぎます。



> **補足** BR1 と QR1 を USB ケーブルでつなぐのは給電のためです。通信は Bluetooth で行います。

STEP 02

2 扉勝手の確認

PiACK II は、オンボーディングでお客様が申告した扉勝手（右勝手／左勝手）のとおりに出荷されます。届いた PiACK II の勝手が扉と合うか確かめ、違う場合は取り付けずに KEYVOX サポート（support.keyvox.co）にご連絡ください。

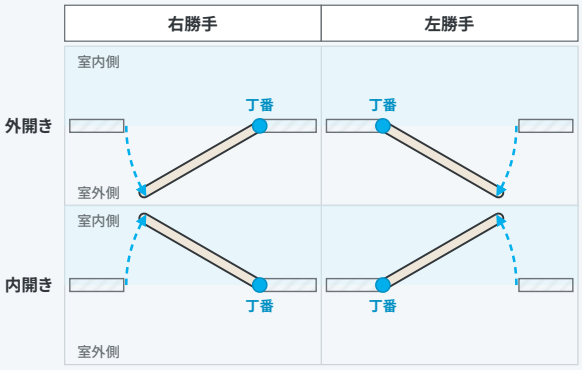
設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN 開き戸

2.A1 丁番の位置で右勝手・左勝手を決める

扉の外側（ふだん鍵を使う側。お部屋に入るときに立つ側）に立って扉を見ます。丁番（ちょうつがい）が右にあれば右勝手、左にあれば左勝手です。手前に引く扉でも向こうに押す扉でも、外側から見た丁番の位置だけで決まります。

1. 扉の外側に立ちます。
2. 丁番が左右どちらにあるかを確かめます。
3. 丁番が右なら右勝手、左なら左勝手です。届いた PiACK II の勝手と同じか確かめます。

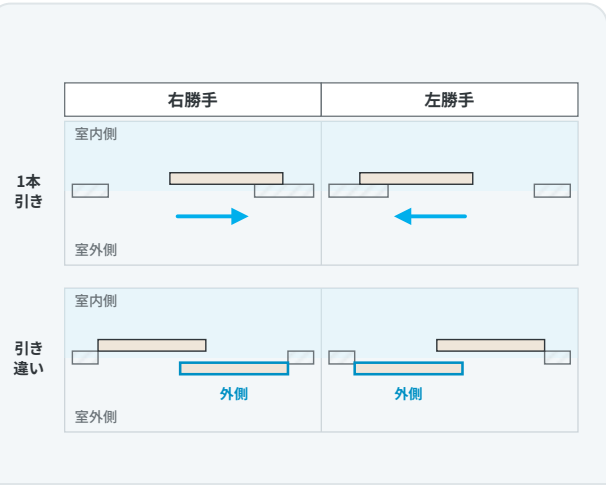


> ⚠ **注意** 判断に迷うときは、取り付けを進めずにご相談ください。扉を外側から撮った写真を添えてお知らせいただければ、当社で確認します。

B PATTERN 引き戸

2.B1 引く方向・重なりで右勝手・左勝手を決める

1. 通常の引き戸（1本引き）は、右側に引くものが右勝手、左側に引くものが左勝手です。
2. 引き違い扉は、右側の扉が外側（室外側）にあるものが右勝手、左側の扉が外側にあるものが左勝手です。
3. 届いた PiACK II の勝手と同じか確かめます。



上が室内側、下が室外側の平面図

STEP 03

3 同梱物の確認

箱を開けたら、取り付けを始める前に同梱物がそろっているか確かめます。

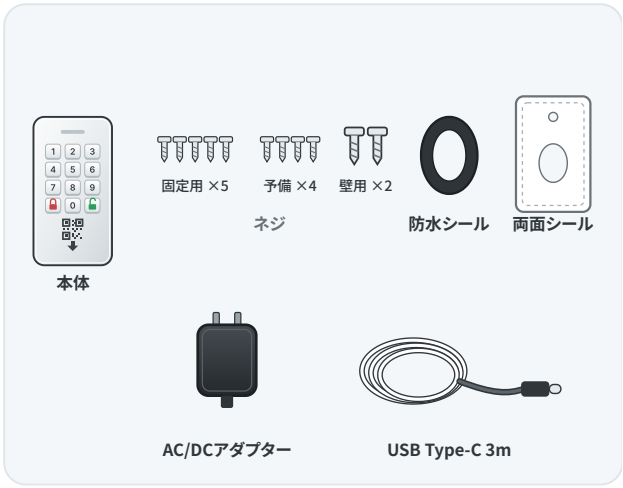
設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN **QR1 LE**

3.A1 本体と付属品を確かめる

1. QR1 本体があることを確かめます。
2. AC/DC アダプターと USB Type-C ケーブル（3m）があることを確かめます。
3. 防水シールと、壁への貼り付け用の両面シールがあることを確かめます。

> ⚠ **注意** 防水シールは、QR1 本体がぐらつかないよう固定するためにも必ず取り付けます。



3.A2 ネジの本数を確かめる

1. 本体と鉄板（ブラケット）の固定用ネジが 5 本あります（うち 3 本は予備）。
2. 内部基板用の予備ネジが 4 本あります（すべて予備）。
3. 鉄板を壁に取り付けるネジが 2 本あります。

> ℹ **補足** コンセントボックスやはさみ金具に取り付けるためのネジは同梱されません。現場に合わせてご用意ください。

B PATTERN BR1

3.B1 本体と DC アダプターを確かめる

電気錠・自動ドアに設置する場合の同梱物です。

1. BR1（BLE モジュール本体）があることを確かめます。
2. DC アダプター（コード長 110cm）があることを確かめます。



3.B2 必要に応じて別売品を用意する

QR1 付属の 3m の USB ケーブルでコンセントまで届かない場合は、6m 延長ケーブル（別売）を用意します。

C PATTERN PiACK II

3.C1 本体と付属品を確かめる

本締錠に取り付ける場合の同梱物です。付属の部品は錠の型式に合わせたものが入っています。

1. PiACK II 本体（室内側に付ける機器）があることを確かめます。
2. 取り付け用のアダプター・ライナー（スペーサー）・ネジの袋があることを確かめます。
3. 単3電池 4 本があることを確かめます。

> **補足** 部品の使い方はPiACK II の取り付け（本締錠）にあります。

D PATTERN **WD1**

3.D1 本体と付属品を確かめる

電気錠・自動ドアに有線 LAN で設置する場合の同梱物です。

1. WD1 本体があることを確かめます。
2. AC/DC アダプター（コード長 1.5m）があることを確かめます。
3. QR1 LE とつなぐ専用の USB Type-C to C ケーブル（3m）があることを確かめます。

> **補足** LAN ケーブルは同梱されません。現場に合わせてご用意ください。つなぎ方は**電気錠・自動ドアに WD1 をつなぐ**にあります。

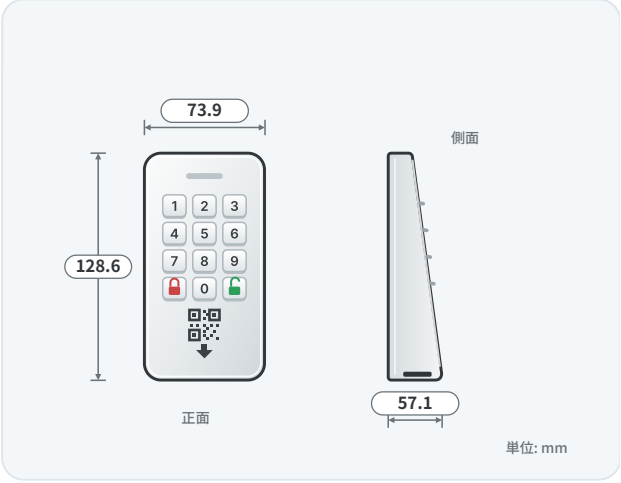
STEP 04

4 仕様と設置環境

取り付ける場所が QR1 の使用環境に合っているか確かめます。

4.1 QR1 の寸法を確かめる

1. 本体の寸法は W73.9 × L128.6 × D57.1 mm です。
2. 重さは 325g です。
3. 取り付ける壁面に、本体と鉄板が収まる広さがあるか確かめます。



4.2 使用環境を確かめる

1. 使用温度は -30℃〜50℃、湿度は 20%〜90% です（結露・氷結しないこと）。
2. 直射日光が当たらない場所に取り付けます。
3. 防水性能は JIS C0920 保護等級 5 です。
4. 電気定格は 5V 1A です（100V 用の AC/DC アダプターが付属します）。

> **補足** 仕様表（2023年5月 第2版）の値で、QR1 LE も同じです。

次にやること

QR1 LE の取り付け keyvox.co/manuals/qr1-install

APPENDIX — SPECIFICATIONS

製品仕様

・極端な高温多湿の場所や海岸沿いなど、特殊な環境でのご利用を想定される場合は、あらかじめ当社にご相談ください。
・接点信号の出力時間は初期設定で 2 秒、2〜20 秒の間で変更できます。電気錠・自動ドアのメーカーまたは施工店と相談のうえ、万が一解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）をあらかじめご用意ください。
・仕様は改良のため予告なく変わることがあります。

BCL-QR1 LE

KEYVOX QRリーダー・キーパッド

寸法	W73.9 × L134.5 × D57.1 mm
製品重量	325g
材質	ボディ：プラスチック／ブラケット：鉄
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	JIS C0920 保護等級5
電気定格	5V 1A（100V 用の AC/DC アダプター付属）／単三電池4本（別売り）
電源コード	USB Type-A to C ケーブル 3m 付属
付属品	AC/DC アダプター、USB Type-C ケーブル（3m）、ブラケット、保証書、QRリーダー場所表示用シール、ブラケット固定用木ネジ（コンセントボックス・はさみ金具用のネジは同梱されません）

BCL-BR1

KEYVOX BLEモジュール

寸法	W54 × L81.9 × D34 mm
製品重量	75g
材質	プラスチック（黒）
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	なし
電気定格	電源：12V 1A（電源ジャック入力）／USB-A 端子×1：QR1 へ 5V 1A の給電が可能／A接点（NO）端子・B接点（NC）端子・COM 端子：各1個（リレーの定格：220V / 1000W）
電源コード	専用の電源コード付きアダプター（コードの長さ 110cm）
付属品	AC/DC アダプター、保証書

BCL-WD1

KEYVOX 有線LAN接続モジュール

寸法	W145 × L90 × H40 mm
製品重量	160g
材質	プラスチック（白）
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	なし
電気定格	電源：12V 1A（電源ジャック入力）または PoE 給電（48V 0.5A）／QR1 LE へ 5.8V 1A の給電／A接点（NO）端子・B接点（NC）端子・COM 端子：各1個（リレーの定格：100V / 1500W）
ネットワーク	有線LAN（LAN ケーブルは別売り）
電源コード	専用の電源コード付きアダプター
付属品	AC/DC アダプター、保証書

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

導入の前に

Q QR1 LE とつなげられる機器を教えてください。

QR1 LE は扉の入口になる機器で、扉の種類に合わせて次の機器とつないで使います。

- BR1（電気錠モジュール）：Bluetooth でつなぎ、電気錠・自動ドアを制御します。
- WD1（有線LANモジュール）：専用の USB Type-C ケーブルでつなぎ、電気錠・自動ドアの制御と有線LANでの通信を行います。
- PiACK II Smart：美和ロック製のサムターンユニットです。Bluetooth でつなぎます。
- BX1（ロックボックス）：物理鍵を収めるキーボックスです。QR1 LE 1 台で複数の BX1 を操作できます。
- セサミ：CANDY HOUSE 製のスマートロックです。Bluetooth でつなぎます。

参照：QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ／QR1 LE とセサミをつなぐ

Q 取り付け前に、現地を見に来てもらえますか？

導入前の現地でのお打ち合わせ・訪問・立ち会いは行っていません。ご検討中は Zoom でご案内します。お取引のある施工店・工務店があれば、まずそちらにこのマニュアルを見せてご相談ください。KEYVOX に現地調査を依頼される場合は有料となり（調査後のご発注の有無にかかわりません）、施工のご依頼は現地調査のあとに承ります。お申し込みはサポートまでご連絡ください。

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-H01　REV. 2026.11.06
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社